



## デジタル平和資料映像コンテンツの作成 ～戦争の記憶を次世代に継承していくために～

大府市では、平成28年9月28日に「平和都市」を宣言し、平成30年度から中学生を「平和大使」として、広島、長崎に派遣するなど、平和行政を推進してきました。

また、市民活動団体においても様々な活動を通じて、平和の大切さを考える機会を提供していただいています。戦後75年を迎えるにあたり、当時の悲惨な状況を、身をもって経験された方々が希少な存在となりつつある一方、戦争を知らない世代は年々増えています。

戦争の記憶を風化させることなく次世代に継承するため、戦争体験者からの体験談を映像に残し、市ホームページへの掲載や今後の平和事業に活用します。

### ■デジタル平和資料映像コンテンツの概要

作成期間／令和2年7月上旬～下旬

内 容／戦争体験者（市内在住）の体験談を収録。全体で約60分の映像

出演人数／6名程度

※広報おおぶ（4月15日号）で募集し、4名の方から応募がありました。

完成時期／8月下旬予定

### 【問い合わせ先】

大府市 地域福祉課

担 当：浅田 由里子（アサダ ユリコ）

電 話：0562-45-6228

F A X：0562-47-3150

E-mail：[fukushi@city.obu.lg.jp](mailto:fukushi@city.obu.lg.jp)